

学校教育目標

○生き生き学び ○かいっぱい活動し ○誰とでもなかよく

知

体

徳

＜目指す児童像＞

(知) いきいき学ぶ力を磨く

(体) かいっぱい活動する意欲を磨く

(徳) 誰とでも仲良くする心を磨く



「できた・分かった」の  
つぎやきがでる授業に



誰かのための  
「一歩」をふみ出す子に



「ちがいが分かって  
助け合える子に

- 解釈する力を育て、初めての問題に自分の力で挑戦する場がある授業の実践
- ICT活用で道具として使いこなすための時間・場の設定
- 探究・協働する場の工夫や話し合い活動を取り入れた授業の実践
- 総合的な学習の時間を主体とする汎用的能力の育成 “自分たちの生き方を創る”がテーマ
- 多くの教員で子供達に向き合い、“楽しい”を引き出し、“好き”を磨く授業の実践
- ”公”の規律の中で個性を発揮する児童の育成

- 運動量のある、汗をかく体育授業の実施 (給水で切替え 45分かいっぱい取組む)
- すくすくタイムの充実 (R8 重点 走力)
- 新体力テスト A+B+C 割合 85%
- 保健指導・保健委員会を主体とした保健活動
- OSOS を出す力の育成 (避難訓練や安全指導、学級指導で命・健康・安全を守る力の育成)
- 栄養教諭による食に関する指導の充実

- 学校は小さな社会であることの浸透 (自律を目指した教育活動の充実)
- 思考が伴う生徒指導の実施「ごめん」「いいよ」で終わりにしない指導の積み重ね
- 先にあいさつ、名札着用、きれいに清掃活動
- 読書活動推進 (1・3年50冊/100冊/4・6年3000P)
- 学年園の活性化・地域連携で体験活動の充実
- 不登校の未然防止 (元気に来たら元気に帰す)

「授業は一期一会」解釈する力を育て、児童一人一人の学力を伸ばします  
令和8年度テーマ “想像し 考え、動く市田小”



＜めざす教師像＞

知・徳・体の学力をつけることに  
全力で取り組む教師  
子供達と本気で向き合う教師  
報連相で課題を解決できる教職員  
チームワークを大事にする教職員

＜市田小学校 生徒指導心得＞

- (1) 誰にでもわかる授業を工夫し確かな学力をつけることに全力で取り組みます。
- (2) みんなで徹底してかまひ、笑顔いっぱい褒めて伸ばします。
- (3) いざという時、迅速に全員で動きます。一秒でも早くプロの手に渡します。
- (4) 潤いのある環境づくりに努めます。

各学年の児童数 R8.5.1現在

学年	ひまわり	ひまわり	ひばり	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級	1(知)	2(知)	1(徳)	1組	1組	1組	1組	1組	1組	
児童数	男	4	4	3	12	9	10	9	10	72
	女	1	1	2	10	14	6	16	12	73
計	5	5	5	22	23	16	25	22	22	145
ひ組	*	*	*	1	1	2	6	1	4	15